

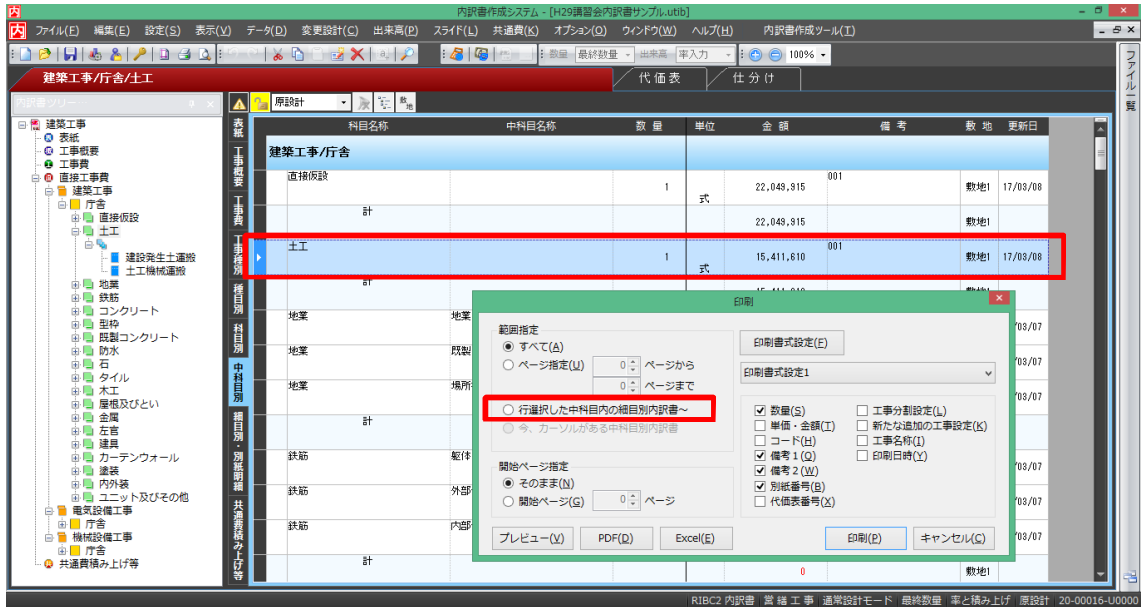
# 営繕積算システム RIBC2 の主な変更点 (Ver.6.00 から Ver.6.10)

[内訳書作成システム / 内訳書数量入力システム LITE]

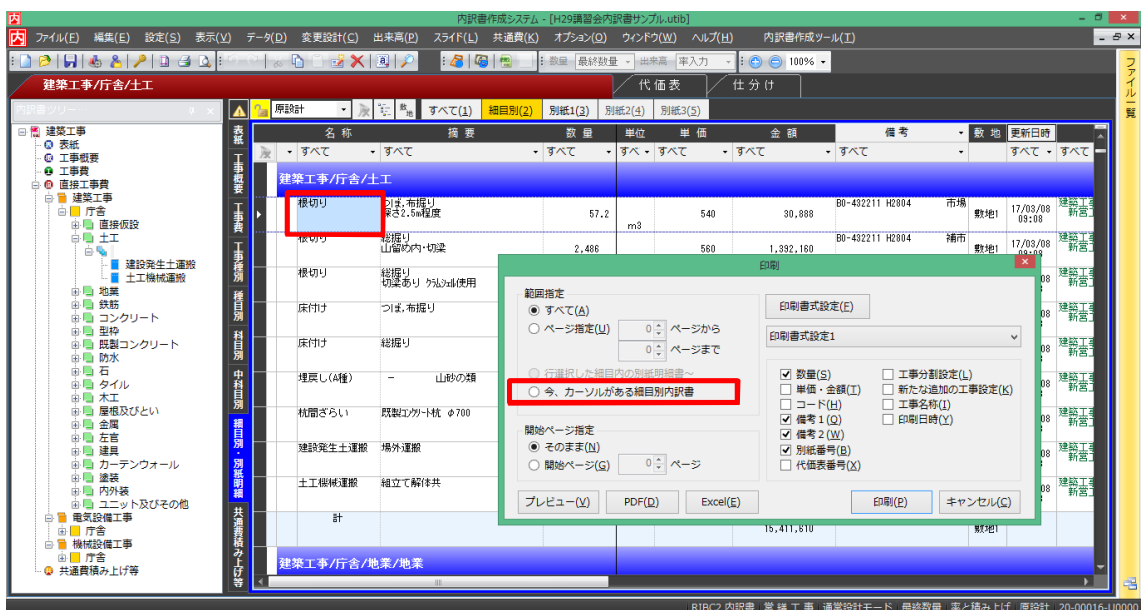
## 1. 内訳書印刷の範囲指定機能

内訳書のチェック等を行う際に、目的の内訳書を速やかに印刷できるように、「例1:行選択した中科目内の細目別内訳書～」、「例2:今、カーソルがある細目別内訳書」の印刷の範囲指定機能を追加しました。


### 1) 例1:行選択した中科目内の細目別内訳書～



### 2) 例2:今、カーソルがある細目別内訳書

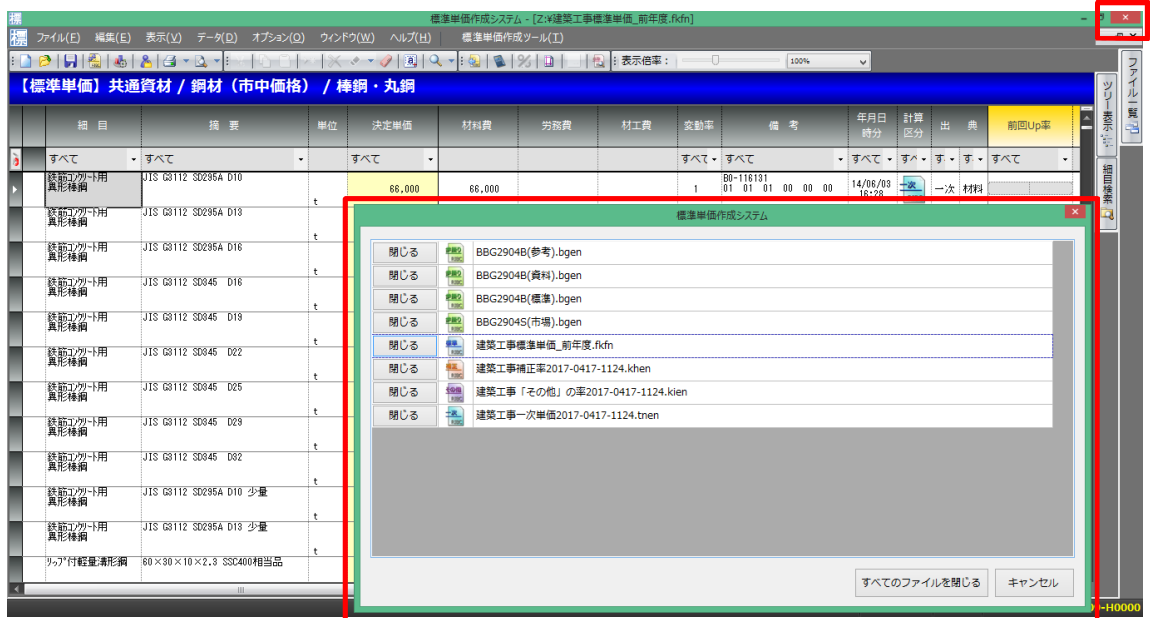


## 2. 開かれているファイルを表示して閉じるファイルを確認する機能

複数ファイル開いている際に、誤ってウインドウ右上の  ボタンを押してしまった場合に、閉じたい任意のファイル以外のファイルを閉じないように、開かれているファイルを表示して閉じるファイルを確認する機能を追加しました。

【標準単価作成システム/単価登録システム】

1) 例1: 歩掛りファイル × 4、標準単価ファイル × 1、「その他」の率ファイル × 1、一次単価ファイル × 1が開かれている場合



【内訳書作成システム/内訳書数量入力システム LITE】

2) 例2: 内訳書ファイル × 3、歩掛りファイル × 1が開かれている場合

